

THE GARDENカップ2019

第3回 8人制岐阜U-10サッカー大会

1. 主 催 : 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
2. 主 管 : 西濃地区サッカー少年委員会
3. 後 援 : 岐阜新聞社 ・ 岐阜放送
: 大垣市サッカー連盟
4. 協 賛 : **株式会社モルフ**
5. 期日及び会場 2019年 10月 6日[日] 於: 赤坂スポーツ公園G (4面芝)
6. 大会役員

大会委員長	尾関 孝昭	(一般財団法人岐阜県サッカー協会専務理事)
運営委員長	渋谷 康充	(一般財団法人岐阜県サッカー協会4種委員長)
規律委員長	今井 豊	(一般財団法人岐阜県サッカー協会4種副委員長)
運 営 委 員	高木 健一 山本 浩 山本 一彦 糸魚川 昌秀 今井 豊 山本 武 清水 潔 早川 秀久 小野木正勝 松葉 浩一 中川 勝也 庄司 徹	
審判委員長	大谷 卓也	(一般財団法人岐阜県サッカー協会4種審判部長)
委 員	出場チーム帯同審判員・西濃地区少年サッカー協会 審判部	
競技委員長	高木 竜希	(一般財団法人岐阜県サッカー協会4種競技部長)
委 員	西濃地区少年サッカー協会 競技部	
7. 会場責任者 赤坂スポーツ公園G (大垣市) ・ 山本浩 (西濃地区4種委員長)
8. 監督会議 午前8時20分
- 審判会議 午前8時20分
9. 開会式 午前 8時40分
- 閉会式 午後13時30分 (試合終了後行う) * 変更あり
10. 試合開始 午前9時30分
11. 出場資格
 - (1) 「参加チーム」は大会実施年度に日本サッカー協会 第4種に加盟登録したチーム (以下「加盟チーム」であること。
 - (2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
 - (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
 - (4) ブロック大会 (各連盟予選) から岐阜県「決勝大会」に至るまで同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
 - (5) 東海大会への「参加チーム」及び「参加選手」は岐阜県「決勝大会」において優勝・準優勝したチーム・選手とする。
 - (6) 岐阜県「決勝大会」への「参加チーム」及び「参加選手」はブロック大会において地区・連盟代表となり、地区4種委員長・連盟代表から出場資格証明を得たチーム・選手とする。
 - (7) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。またベンチ入りするチーム役員の内1名以上が本協会公認指導者ライセンス (D級コーチライセンス以上) を有すること。 (※他チームとの重複は認めない)
 - (7) 「参加選手」は必ずスポーツ安全傷害保険に加入していること。加入のない選手は参加できない。選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
12. 登録人数 引率指導者2名以上の4名以内、選手16名以下

13. 参加チームとその数

参加チームは、以下により選出された8チームにて行う。

【育成連盟】

- | | |
|----------------------|--------|
| ・ 岐阜地区決勝大会：1位・2位のチーム | [2チーム] |
| ・ 中濃地区決勝大会：1位のチーム | [1チーム] |
| ・ 西濃地区決勝大会：1位のチーム | [1チーム] |
| ・ 東濃地区決勝大会：1位のチーム | [1チーム] |
| ・ 飛騨地区決勝大会：1位のチーム | [1チーム] |

【クラブ連盟】

- | | | |
|---------------------|--------|---------------|
| ・ クラブ決勝大会：1位・2位のチーム | [2チーム] | 計 <u>8チーム</u> |
|---------------------|--------|---------------|

14. 大会形式

出場8チームによるトーナメント方式にて第1位～第8位までを決定する。

15. 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則2,018・2019年度版」及び「8人制サッカー競技規則」による。

16. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は天然芝が望ましい。

サイズは以下の通りとする。

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| ・ フィールドの大きさ： | 長さ（タッチライン）68m × 幅（ゴールライン）50m |
| ・ ペナルティーエリア： | 12 m |
| ・ ペナルティーマーク： | 8 m |
| ・ ペナルティーアークの半径： | 7 m |
| ・ ゴールエリア： | 4 m |
| ・ センターサークルの半径： | 7 m |

(2) ボール

試合球は公益財団法人日本サッカー協会 公式認定4号級とする。

また、決勝・第3位決定戦はマルチボールシステムを採用する。

(3) 競技者の数

競技者の数：8名（8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0-5として敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行し6名まで可とする。）

交代要員の数：8名以内（選手と明確になるようビブスを2色以上準備すること。）

交代を行うことができる数：制限なし（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

(4) ベンチ入りするチーム役員の数：2名以上4名以下

尚、1名以上が本協会公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有し帯同すること。

(5) 審判員

- ・ 審判は主審1名、予備審1名の計2名の審判で行う。
- ・ [1回戦のみ]出場チームにおいて帯同審判員にて行われる。
- ・ 2回戦以後は西濃地区4種審判部員と県4種審判部において行われる。
- ・ 審判員は必ず大会審判部において審判登録を行うこと。審判証（写真付）の提示確認有り。
- ※ ワッペン（レフェリー・リスペクトフェアプレイ）を取付けること。
- ※ グリーンカード制度を導入する。グリーンカードを携帯し使用のこと。

(6) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。

(7) 競技者の用具・ユニフォーム

- ① 本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも使用が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑧に準じる。

- ③ 広告の掲示：②のJクラブ以外のチームにおいてはユニフォーム規定第6条・7条・8条に基づき様式や制限を確認し承認の手続きを行い岐阜県サッカー協会及び本協会の承認を得ること。（各地区の4種委員長の承認も得ること）
- ④ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをFP・GKそれぞれ2色（計4色）を用意する。
参加選手出場資格証明書（兼メンバー表）にユニフォーム登録されているものを使用すること。
- ⑤ シャツの前面・背面には参加選手出場資格証明書に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- ⑥ 選手番号については参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
（FPがGKになる場合も使用する番号は一致すること。）
- ⑦ ユニフォームの色、選手番号の申込み締め切り日以後の変更は認めない。
- ⑧ ソックスの上にテープを巻く場合そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- ⑨ アンダーシャツ：上着の袖の下から見える場合、袖の主たる色と同色とする。
- ⑩ アンダーパンツ：パンツの下から見える場合、袖の主たる色または裾の色と同色とする。
主たる色と裾の色が異なる場合は統一すること。
- ※ 同色であれば長袖、半袖での出場に制限はなし。

(8) 試合時間

- ① 試合時間は30分（前後半各15分）とする。
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則5分間
- ② 規定の時間内に勝敗が決しない場合
 - ・ 準決勝・3位決定戦・決勝 ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
以外の試合 （3名にて行い、その後はサドンデス）
 - ・ 準決勝・3位決定戦・決勝 10分間（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
（3名にて行いその後はサドンデス）
- ※ 延長戦に入る前のインターバル：原則5分間
- ※ ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則1分間
- ③ アディショナルタイムの表示：行わない。

(9) 交代の手続き

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ※ 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(10) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

17. 懲罰

- ① 本大会は、本協会から大会規律委員会を設ける。
- ② 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ③ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- ④ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ⑤ 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

18. 大会参加申込

- ① 登録はチームあたり22名（役員6名・選手16名）を最大とする。
（役員詳細：代表1名・連絡者1名・監督1名・コーチ3名）

- ② 「参加チーム」は必要事項を入力の上、大会出場選手資格証明書（兼メンバー表）を所属地区4種委員長・連盟代表に提出し承認を得ること。各地区委員長は代表が決定次第、県4種委員会（総務部）と県4種委員会（競技部）宛てに送ること。

③ **申込期限：2019年 9月 28日（土）15：00**

- ④ 申込み後の選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は10月4日（金）15:00まで認める。この際、大会プログラムの登録者と相違があることは了承のこと。その場合は所属地区4種委員長を通じ4種委員会（競技部）宛てにお送り下さい。

19. 参加料 ¥10,000 令和元年 10月 6日（日）8：10～ 大会本部 受付にて

20. 組み合わせ 年度初め各地区委員長の抽選にて決定します。

21. 選手証

登録選手は、写真が添付されている（顔が認識できるもの）その実施年度の選手証を持参し、試合会場でチェックを受けなければならない。メンバー表の記入順でチェックを行います。順にチェックが行えるように各チームで選手証を1選手（1枚）ごとで準備をすること。

※ 東海大会も選手証を持参しない選手は出場出来ません。

22. 表彰 各 1位、2位、3位、表彰状、メダル

23. その他

(1) 飲水タイム及びクーリングブレイク

地域のごとでの気温・湿度に応じて採用する。会場にWBGT計を準備し、計測した数値により対策を講じる。本協会（2016年3月10日通達）の熱中症対策ガイドラインに基づき実施または中止・延期をする。JFAの指針・通達事項を参照のこと。

- (2) 悪天候の場合は本部の判断により試合の中断・短縮や時間変更・試合方法の変更・中止等を行うことがある。その後については（一財）岐阜県サッカー協会4種委員会にて決定する。JFAの指針・通達事項を参照のこと。

(3) 観戦・応援・掲示物

観戦・応援・掲示物の場所は施設やスポンサーの関係で場所指定があり会場ごとで異なる。必ず、本部に確認の上行うこと。

応援は楽器等、音を出す物は禁止とし対戦相手等とトラブルの無きようマナーを守る事。

(4) その他

- ・ ゴミは各チームにて持って帰る。ピッチ内にシート、ベンチ持込まない。ピッチ内禁煙。
- ・ 優勝・準優勝のチームは、東海代大会に出場する（2年1月12日（日）公論義運動公園）
- ・ 手出場資格は3学年以内が望ましい。
- ・ その他については監督会議において確認すること。（地区・会場により変更あり）

24. 各地区代表

岐阜地区

① 那加一サッカースポ°ツ少年団

② 那加FC 23

西濃地区

① JFC大垣WEST

飛騨地区

① 高山山王サッカースポ°ツ少年団

東濃地区

① 付知フットボ°ルクラブ

クラブ連盟

① FC Re:star

中濃地区

① 孫六旭ヶ丘サッカースポ°ツ少年団

② 西濃シティFC